



こしんでん

令和4年5月11日発行

— 第3号 —

浅羽東小学校のHP <https://asabahigashi-e.fukuroi.ed.jp>

学校メールアドレス asahigashi-s@fukuroi.ed.jp



令和4年度 浅羽学園 浅羽東小学校の教育

学校教育目標(学園小中共通)【こころざしをもち、共によりよく生き抜く たくましい子】

令和4年度東小重点目標【**自分も 相手も 大切に**する子】

①ともに学び、高め合う授業づくり ②ともに認め合える仲間づくり ③健やかな心と体づくり

ゴールデンウィークが終わり、1学期も中盤を迎えます。

昨日、今年度2回目の東っ子の会を行いました。徳育担当の豪先生から「ともに認め合える仲間づくり」のために、今年度取り組む「学級力アップ大作戦」と「ペア学年の交流」についてのお話がありました。

2年生以上の学級では、すでに「学級力アップ大作戦」として3つの目標を決めています。東っ子の会では、各クラスの目標の紹介と今後の計画について説明がなされました。1年生も今後、上級生に習って学級力アップ大作戦を立てていきます。

6年生の学級力アップ大作戦

【6年1組】

【目標1】話している人の目を見て話を聞く
【目標2】自分の意見を相手に伝える
【目標3】はっきりした声で相手に向かってあいさつする

【6年2組】

【目標1】発表している人がいたら、その人の方を向いて、話さない
【目標2】ノートに自分の意見を書く
【目標3】分かった問題は手を挙げる



加えて、校長から「自分も 相手も 大切に

登校時、正門で子どもガードボランティアさんと一緒に子どもたちを迎えていると、「おはようございます。」と気持ちのよいあいさつが返ってきます。大人より先にあいさつしてくれる子、しっかりと目を合わせてあいさつしてくれる子、中には丁寧に頭を下げてあいさつをしてくれる子もいます。

あいさつには、人を幸せな気持ちにさせる力があるんだということを実感します。

一方で、あいさつが苦手な子も見受けられます。元気なくうつむき加減で通り過ぎてしまう登校班、何も言わず、視線を合わせることもできない子も見られます。

あいさつができるというのも勉強や運動と同じで、得意、不得意があるのかもしれませんが。朝からおうちの人に怒られて、どうにもこうにもあいさつできるような気分ではないという日も、時にはあるでしょう。それでも、「自分も 相手も 大切に

校長室の前の廊下掲示を5月になって張り替えました。

今月は「習慣は、第二の天性なり」という掲示です。浅羽中学校の美術の先生が描いてくださったポスターには、脱いだ靴をきちんとそろえているアサバツタくんの姿が描かれています。



この言葉の意味は、右のとおりです。

天性の素質や才能と言え、野球の大谷翔平選手、サッカーの久保建英選手、将棋の藤井聡太さんなどが思い当たるかもしれません。たとえ、大谷選手らのように生まれもった天性のものに恵まれなかったとしても、何かよい習慣を身につけることによって、私たちも彼ら以上に人生の可能性を広げられるというのです。

天性の素質のおかげと思われている大谷選手や久保選手、藤井さんも、もしかしたら、身につけた何かしらのすばらしい習慣のおかげで現在の活躍があるのかもしれない。



しゅうかん ちい こうどう く かい
「習慣」という小さな行動の繰り返しは、
ひと う てんせい そしつ さいのう
その人の生まれもった天性の素質や才能
じんせい おお えいきょう およ
より、人生に大きな影響を及ぼす

マザー・テレサは、「習慣に気をつけなさい。それはいつか性格になるから。」と言いました。

校長室前の掲示のアサバツタくんは、「脱いだ靴をきちんとそろえる」という習慣を身につけています。そんなアサバツタくんは、何をするにしてもきちんと片付けをする、勉強なども丁寧にきちんとやる、そんな性格の持ち主になれたのかもしれない。

逆に、自分の靴を脱ぎ散らかす習慣を身につけてしまったら、その人は、物事に対していい加減な性格になってしまう可能性があるのです。

あいさつも習慣です。気持ちのよいあいさつをすることを自分の習慣にできたら、その人はどんな性格になるのでしょうか。性格が悪くなるはずはありません。今よりさらにすばらしい性格になるはずです。

大きな声であいさつをすることが苦手な人もいます。そんな人は、相手と目を合わせるだけでも大丈夫です。気持ちは伝わります。軽く頭を下げる会釈だけでも、心は伝わります。相手を大切にしたいあいさつができる人になりたいな、そんな思いを東っ子のみんなにもってほしいと思います。それが、自分を大切にすることにもつながっています。

東っ子の会の翌日の今朝、いつもどおり正門で子どもたちを迎えました。昨日までよりパワーアップした元気のよいあいさつの声がたくさん聞かれ、うれしくなりました。素直な子どもたちが多いなあと思いました。

このあいさつが習慣になるように、御家族の皆様や地域の皆様にも「あいさつがきちんとできるように」願って子どもたちにたくさんかかわっていただきたいと思います。そうすることで、浅羽東小の子どもたちはきっと私たちに幸せな気持ちにしてくれるあいさつが常にできるようになると思います。

浅羽東小学校をもっと知っていただくために・・・

日々の学校の様子、子どもたちの姿をホームページのブログで紹介しています。ぜひ、本校ホームページを御覧ください。HP アドレスと QR コードは、この学校だよりのタイトル下に掲載してあります。

スマートフォンで QR コードを読み取りますと、スマートフォンでもご覧いただくことができます。

